

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

学校が地域・保護者のみなさんと学校づくりビジョンを共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

3年生は、ユネスコの無形文化遺産に登録された鯨船祭りの学習に取り組みました。

1学期には古川町の権現丸の倉庫に見学に行きました。また、図工の時間に富田小学校にある「富田丸」の絵をかきました。

2学期には「鯨船保存会」の方々から聞き取りを行い、約1ヵ月間、船の動かし方や、掛け声のかけ方を教えていただきました。10回の練習を重ね10月20日の土曜授業の日に、保護者や地域の方々の前で成果を披露しました。

また、4年生は、6月26日に十四川の水質調査を行い、7月には、地域の十四川を守る会の方の指導の下、EMだんごを作り十四川に投入しました。

2学期には上下水道の学習においても十四川を守る会の方に来校いただき、昔、十四川が下水道として使われていた頃のことについて聞き取りをさせていただきました。

1年間を通じて、地域の方が十四川を守る活動をしていることについて学習を深めることで環境保全についての意識を高めることができました。

5年生は、富田地区の茂福町にある地域の方の水田を借り、地域の多くの方々の指導のもと5月1日に田植えをさせていただきました。9月初旬に予定していた、稲刈り作業の体験は台風により実施できませんでしたが、収穫した米を精米して9月26・27日の自然教室で、飯ごう炊飯をして味わうことができました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

上記内容だけでなく、富田地区連合自主防災隊・四日市市消防団富田分団・サルビア分団の協力を得て土曜授業として行った防災訓練では、全学年を高学年・中学年・低学年に分け、それぞれ3つの学年を上記3団体が分担して系統的に指導していただくという取組が昨年度から行われてい

ます。学校と連携し継続的な防災訓練ができるようにと考えてくださったのです。

また、1年生と6年生、3年生と5年生、2年生と4年生がペアになって作ったふれあい班で、委員会の児童や地域の方が作ったブースをウォークラリーのように回るふれあい集会では、30名以上の地域の方が「どんぐりごま」や「あやとり」等、11もの昔遊びのブースを担当してくださっています。

さらに、保護者による図書ボランティア「ももたろうの会」のみなさんによる読み聞かせ活動や地域の指導者によるクラブ指導等も行っており、日常的なつながりができています。

子どもたちも地域の方々の指導による体験的な学習を興味深く行うことができました。

3 今後に向けて

現在、学校にお越しいただくゲストティーチャーの高齢化が課題となっています。体力が必要な鯨船祭の指導者も高齢で、地域でも後継者について話し合っています。

しかし、地域コミュニティが生き生きとしており、子どものための活動も積極的にしていただいている。そのような地域に対して学校の教育ビジョンの更なる浸透をめざし、地域全体が学びの場となるよう連携していきたいと考えています。

別紙B

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立富田小学校

委員長 阿部 康博

校長 上浦 健治

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	<u>コミュニティスクール運営協議会</u> <u>(第1回)</u> 14:00～16:00 <u>コミュニティスクール運営協議会</u> <u>(第2回)</u> 8:50～14:30 土曜授業「運動会」	<ul style="list-style-type: none"> 委員の委嘱 授業参観 学校づくりビジョンについて 運動会参観
6		
7		
8		
9	<u>コミュニティスクール運営協議会</u> <u>(第3回)</u> 9:30～12:00 土曜授業 「防災教室」	<ul style="list-style-type: none"> 防災教室参観 感想・意見交換 重点項目の進捗状況報告
10		
11		
12	学校自己評価アンケート (児童・保護者・教職員)	
1	<u>コミュニティスクール運営協議会</u> <u>(第4回)</u> 9:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観 学校関係者評価について
2	<u>コミュニティスクール運営協議会</u> <u>(第5回)</u> 9:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 6年生を送る会参観 感想・意見交換 今年度のまとめと次年度に向けて
3		